

2003 . 11

白石区民のページ page

白石区インターネットホームページ
<http://www.city.sapporo.jp/shiroishi/>
白石区民公式サイト「shiroishi.org」
<http://www.shiroishi.org/>



今月の

人

2003年11月号

宮地 聖子さん (21)

(白石区在住)

知れば知るほど魅力の膨らむ街、札幌。一人でも多くの人の心にそれを伝えていきたい。

「自然豊かな札幌に住む人もおらかで大好きです」。屈託のない笑顔で話すのは、二〇〇三年度のミスさっぽろとして公式行事や親善交流使節などで活躍中の宮地聖子さん。澄んだ大きな目がとても印象的だ。

地元で大学に進学した宮地さんは、たくさんの人に会える仕事に興味を持つようになり、イベントコンパニオンのアルバイトにも挑戦した。大学卒業を目前に控え、就職活動をしていたころミスさっぽろの募集を知った。華やかなイメージより、いろいろな所でたくさんの人に会えることや、好きな札幌をPRする仕事内容に引かれた。応募したものの、選ばれるとは想像もしていなかった。審査の結果には彼女自身が一番驚いた。審査会の直前、よくかわいがってくれた祖父が突然他界。悲しみの覚めやらぬ中での幸運に、祖父が自分を見守ってくれたおかげだと信

編集 白石区役所総務企画課広聴係
☎003-8612
札幌市白石区本郷通3丁目北1-1
☎861-2400 内線224
FAX860-5236

じているという。好きな言葉は「一期一会」。度重なる転校で人一倍多くの出会いを経験した。「人生は誰かから影響を受けたり、逆に影響を与えたり繰り返す。その結果今の自分がいると考えると、たとえ一時の出会いでも、その一つ一つを大切にしたい」と話す。ミスさっぽろの仕事は、一挙手一投足が注目されるため、はじめは緊張の連続だったが、今では笑顔を絶やさずに話すことも、自然体でできるようになったという。「将来は話し方などを勉強して、テレビリポーターなどになるのが夢」。そう語る彼女の輝く瞳に未来が映る。